

未来へのきずな

目次

●海

宮城の子どもたちへ 2

第1章 3.11をわすれない

1. 東日本大震災をわすれない 6

第2章 災害について知る

1. 家で話をしよう 8

2. 地震 10

●ぼくとじしん 12

3. 津波 14

●こわかった大しんさい 16

4. 空のようすがかわったら 18

第3章 自分の身は自分で守る

1. 学校にいたるときに地震がおこったら 20

2. 家にいたるときに地震がおこったら 22

3. 外にいたるときに地震がおこったら 24

4. 海の近くにいたるときに地震がおこったら 26

◆高台にあげよう! 28

5. 黒い雲が近づいてきたら 30

第4章 助け合い・共に生きる

1. 助け合って生活するために 32

●ぼくとお父さんのボランティアかつどう 34

第5章 公の支援と備え

1. 学校内の命を守るものをさがそう 36

2. わたしたちを守る地いきの人々 38

第6章 心のケア

1. かなしいときこわいとき 40

第7章 生き方を考える

●かせつじゅうたくを作るしごと 42

未来につなぐ 44

●あたりまえ

●の印がついたページは「作文宮城60号 特別編『あの日の子どもたち』」に掲載されている作品（作文・詩）です。

◆の印がついたページは、東日本大震災のときに避難行動をとった実際の物語です。